

スポーツレクリエーション大会

北九州ブロック合同スポーツ大会



去る11月3日(金)に北九州市警署緑地のグリーンパークに於いて、本年度の福岡県精神障がい者スポーツレクリエーション大会を開催いたしました。

この大会は、福岡県がノーマライゼーションの理念に基づき、精神障がい者と家族等の全県的な交流の場として、精神障がい者の社会参加及び社会復帰の促進を図る目的で、福精連が福岡県から委託を受けて3ブロック(福岡・筑後・北九州)ごとに開催しています。

北九州ブロックも昨年は、コロナ禍で中止となりましたが、今年も9月末まで緊急事態宣言期間で開催が危ぶまれましたが、10月に入り新規感染者数も目を追うことに激減しましたので、三密を避けて野外でフィールドビンゴ大会を行いました。

当日は、爽快な秋晴れの中、広大な園内でお目当てのものがみつければ歓声をあげたりして、秋を満喫しながら楽しみ、合計で607個のビンゴができ、パーフェクト賞から3ビンゴ賞までに95名が入りました。また団体賞は、1位はまゆう福祉会、2位スマイル門司、3位ひまわりでした。

北九州ブロック長 榎橋恭一

筑後ブロック合同スポーツ大会

10月8日(金)、晴天の中で小都市干潟の花立山・麓の城山公園に於いて第25回ふれあい大会を開催致しました。

今年もコロナ禍の中、体育館の使用制限がなかなか解除されず、実行委員会の招集に踏み切れないう状況の中で何度となく再延期も考えましたが、「屋外での大会なら、いくらか安全ではないか、利用者さん達も昨年から外出する機会がないので、いいリフレッシュになるのでは」と、10月初旬開催が決定しました。

この大会には、北筑後保健所や大刀洗町・小都市の後援他、来賓・地元ボランティアセンターの方々の協力を頂き、開催することができました。

さて、大会当日は10月に入ったというのに、夏を思わせる日差しの中で8事業所から、利用者、職員、スタッフ等を含め総勢139名の参加がありました。10時全員で開会式、ボランティアの指導により準備運動を行い、登山組(54名)が百三十mの山頂を目指しました。その後、ハイキング組(48名)も一周約七〇〇mの池の周囲をゆっくりと散策しました。登山組のボランティアは、登山の専門家もおられ、より安全に慎重に登るよう支援・指導して頂きました。3度の休憩を取りながら約20分程で、全員無事に山頂に到着しました。山頂では素晴らしい下界を堪能した後、休憩をして下山を開始しました。下山中の事故もなく、ちよつと疲れた様子でしたが全員、元気に登山を終えることができました。



でき安心しました。開会式を済ませた後、みんなでお弁当を食べて、それぞれ帰路につきました。数日後、「山登りは楽しかった」とか、「みんなと食べて良かった」ですなど、メッセージなどを頂きました。桜やつつしが咲き誇る時期だったと、ちよつと残念でした。皆さんも、是非一度出掛けてみてはいかがでしょうか。

ワークショップ虹 大中慈



福岡ブロック合同スポーツ大会

福岡ブロックのスポーツ大会は当初9月にポッチャを予定しておりましたが、緊急事態宣言中止に、11月福岡市油山市民の森にてハイキングを予定しておりましたが、天候不良により中止となりました。来年はみなさんと楽しくスポーツできる事を楽しみにしています。

助成金の決定

この度、公益財団法人あすなろ福祉財団より、よからぼの支援に対し、助成金を頂きました。

当事業、家族に寄り添い、スタッフ一同支援を行っています。春からはB型事業所の併設を予定しており、地域の方々の御用聞きを行います。

障がいをもつ人も、またない人もそれぞれが自分らしく幸せでいられるように。今後とも利用者支援・家族支援地域連携を中心に皆様と活動を行ってまいります。B型事業所の利用者も募集します。お気軽にご連絡を！

みんなねつと全国大会IN東京

10月7日東京大会開会式と講演を視聴することができました。東京まで行くことは時間や費用がかかり躊躇しますが、今回はオンラインでということになり参加できました。これはコロナ禍でこそ実現できたことだと思います。開会式ではニュージランドの司会者、東京の会場、そして地方や個人がオンラインでつながりました。最後に東京都知事からのビデオメッセージや政界からの祝電があり、精神障がい者やその家族に対しての配慮が感じられました。



福岡県議会の議事報告

昨年12月8日(水)福岡県議会において浜崎達也議員より以下の質問があり、服部知事より回答がありました。

質問要旨

1. 精神障がい者の生活実態調査をアンケート形式で行ってほしい
2. 全国で医療費助成制度が統一されておらず都道府県バラバラの状況であり、見直すべきではないか

回答要旨

1. 令和2年2月に3障がい者に対する実態調査を行った。福精連が希望する実態調査は個人情報保護条例があって、調査自体、困難である。
2. ①精神科通院医療費通常1割の個人負担となる
②・重度の精神障がい者(1級)は所得状況に応じて自己負担の一部を助成し負担を軽減している。
・住み慣れた地域において、在宅により生活を送ることを促進する観点から、精神科入院以外の医療費を助成対象としている。
- 3 国において全国一律の公費負担医療制度を創設するよう、全国主要都道府県民主管部(局)長連絡会議を通じて要望している。

まごころ製品販売会

令和2年12月6、7日県庁内にてまごころ製品販売会が開催されました。今年はほのぼのHaKaTa、宗像コスモス作業所、よからぼの3事業所が参加しました。



家族・支援者研修会 (R3.11.15)

「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムを見据えた多職種・多機能連携」と言うテーマではやACTクリニックの渡辺先生が講演されました。現状「にも包括ケアシステムの構築」は3割程度。アクトも全国に28か所しかありません。理想図を現実の未来へ！みんなが使いやすいシステムを作り、変えて欲しいところはみんなで要望しましょう！と言うお話でした。すずめのお宿会員の感想として、ACTの寄り添う支援に感動します。もっとACTが増えて欲しいとおっしゃられていました。正直、地域包括ケアシステムと聞いてもまだピンとこない部分もあります。引き続き学ぶ機会として下記研修会を予定しています。

研修会のご案内

テーマ「地域包括ケアシステムについて」

令和4年3月18日(金) PM1時

講師：福田 敏勝氏(福祉新聞)

青木 聖久氏(日本福祉大学)

シンポジウム後グループワークを予定しています。(ZOOMで準備をしていますが、コロナが落ち着いている場合は会場も検討しています。)

※チラシが出来次第ご案内いたします。

しのめ福祉会 堤 千里

第5回福精連大会

令和4年2月11日(祝)

13 時～16 時（12 時半開場）

会場：春日市クローバープラザ クローバーホール

〒816-0804 福岡県春日市原町 3-1-7 TEL：092-584-1212

「夜明け前のうた」上映

監督 原義和氏舞台挨拶

13:00～16:00

- 1) 開会のことば
- 2) 主催者挨拶
- 3) 来賓挨拶
- 4) 映画上映(100 分)
- 5) 監督舞台挨拶 原 義和氏
- 6) 閉会のことば



私宅監置・・・1900 年制定の法律に基づき、精神障がい者を小屋などに隔離。犠牲を強いられた人々をあえて見つめる映画です。

参加費

正会員・行政・学生 1,000 円
賛助会員 1,500 円

当事者 500 円
一般（非会員）2,000 円

新型コロナウイルス感染状況によっては大会を中止する可能性があることをご了承下さい

主催：公益社団法人福岡県精神保健福祉会連合会

後援：福岡県・福岡市

申 込 書 <第5回福精連大会 (2/11) >

※代表者の方は氏名の横に◎を記入ください中止の場合は代表者の方へご連絡致します。

	団体名 (法人名、事業所名、 家族会名)	氏名	電話番号	研修会				合計金額	
				学生	行政 正会員	当事者	賛助会員		非会員
例	福精連	福精連 太郎	092-292-0560	○				¥1,000	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

応募方法

必要事項を記入のうえ福精連事務局へFAXでお送り下さい。
FAX : 092-292-0561

申込締切

令和4年2月4日 (金)

お問合せ先

公益社団法人福岡県精神保健福祉会
福岡市博多区吉塚13-50 福岡県合同庁舎6F
TEL : 092-292-0560

注意事項

当日の昼食について各自お済ませ下さい。
コロナ感染状況によっては中止、延期する可能性があります。
中止連絡につきましては1月末に代表者の方へ連絡させていただきます。